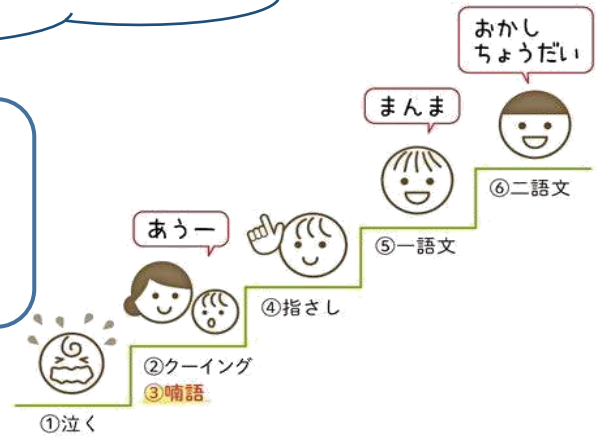


遊びについて 元気いっぱい楽しもう！

■発達には、多くの子どもに共通してみられる成長の流れ（発達段階）があります。幼児の成長には個人差があり、子ども一人ひとりで発達のスピードが異なり、子どものペースで階段を一段一段登るように成長していきます。



例えば・・・

▶全身の運動

→首が座る→寝返り→お座り→ハイハイ→つかまり立ち→伝い歩き→一人歩き→階段をのぼる→ジャンプをする

▶手先の運動

→ものを握る→小さいものをつまむ→用途に合わせてものを持つ→用途に合わせて使う

■遊び

子どもは、遊びを通して、記憶力、注意力、表現力、想像力、言語の発達などの能力を養います。遊びを覚えることで、社会で生きていくための力(判断、動作、感覚など)や、協調性・社会性なども身につけていきます。

◆元気いっぱい身体を動かそう♪

大人と一緒に身体を使った遊びをする中で、相手を意識します。楽しくて思わず声が出る遊び、「もっと」と要求を伝えることが言葉の表出につながります。追いかっこや公園で遊具を使った遊びも良いですよ。



こちょこちょ



お馬さん



トンネルくぐり



たかいたかい

◆手指を使って楽しもう♪

手先を使った遊びは、ペンを持つ、ボタンを留めるなどの日常動作に繋がります。自分でできることが増えると、自分から進んで行動するようになります。



紙をちぎってビリビリ



どろんこ遊び



積木遊び



お絵描き



粘土遊び

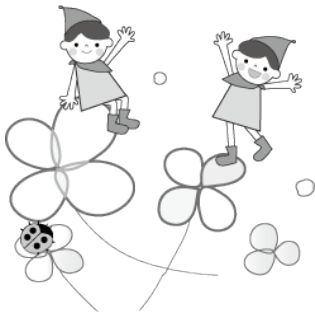


ペタペタシール貼り

✿いつまでたっても同じ遊びを繰り返していて興味が広がりにくい、一人遊びが好きで一緒に遊びにくいと感じる場合など、少し関わり方にコツがいるかもしれません。そのような場合には、母子保健課に相談してみてください。

👤 発達相談のご案内 👤

- ❖ 言葉がゆっくり、落ち着きがないなど、お子さんの発達のことでの心配なことはありませんか？
 - ❖ 家族・親戚から発達の遅れを心配された、保育園・こども園などから相談を勧められた、知り合いの子どもが療育に通っているけど、うちの子も行った方がいい？など、悩んでいませんか？
- 📎 母子保健課では、電話や来所などでお子さんの発達の相談に乗っています。
- 📎 奈良市在住の方で、おおむね1歳半から4歳ごろまでのお子様。
※4歳以降のお子さんとはご相談ください。
- 📎 心理相談員・保健師による個別の相談では、発達検査を通じて、お子さんの得意なこと、苦手なことを知り、お子さんとの関わり方について一緒に考えます。
- 📎 まずは、お気軽にお電話ください。



奈良市母子保健課(はぐくみセンター3階)

☎0742-34-1978

